

FX NEWS PRESS

2026年
4月号

2026年4月2日発行
FXニュースプレス
(No232)

AIゴールド証券
コンサルティング部
Tel: 03-6861-8181

今月の注目通貨ペア (P3)

米ドル円

イラン紛争の終結期待と
長期化懸念が交錯

【各種掲載のご案内】

- ▶ HP内でもFX NEWS PRESSや週間のテクニカルレポートWeekly Reportsを公開！
- ▶ FXやコモディティ、株価指数の市場情報を日々更新！マーケットコメントで公開！

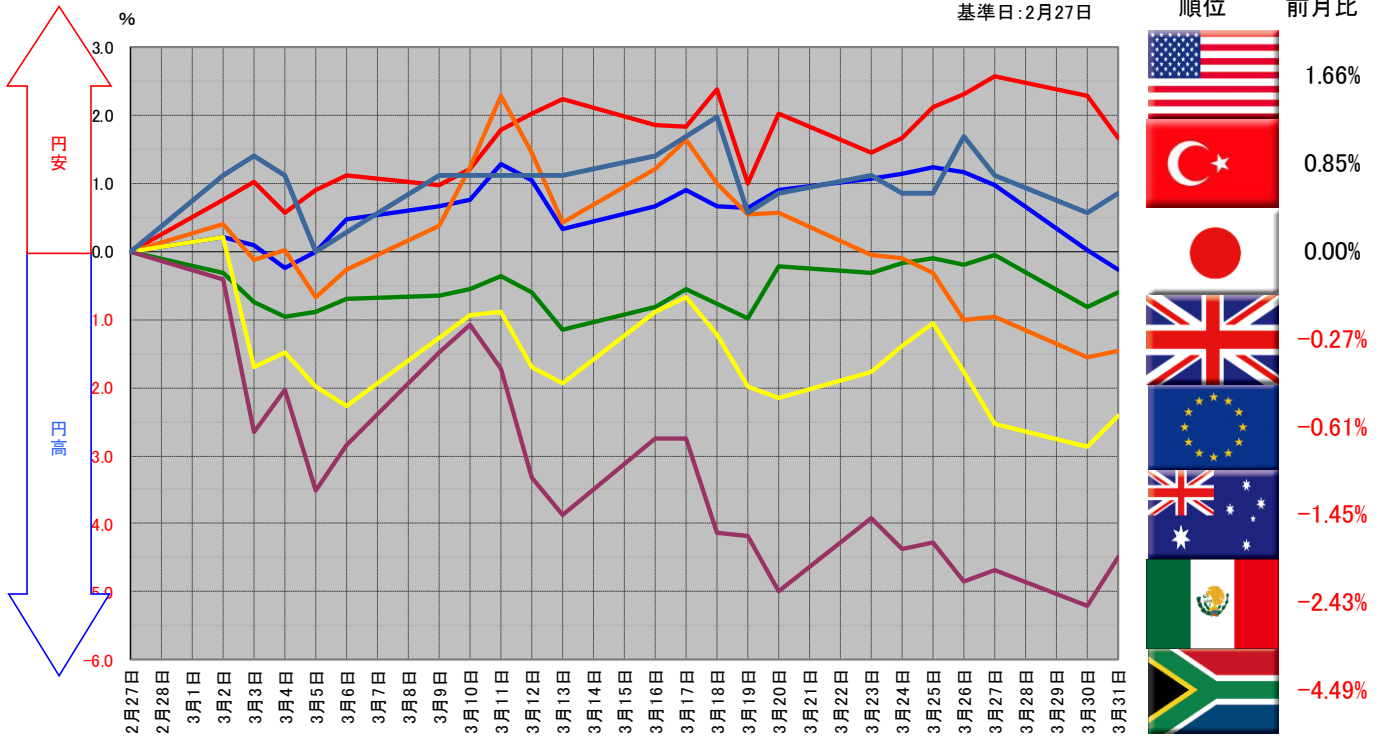
詳しくはホームページをご覧ください

AIゴールド証券 <https://www.aigold.co.jp>

AIゴールド証券株式会社 東京都中央区日本橋久松町12-8 03-6861-8181 金融商品取引業者 [関東財務局長(金商)第282号]
一般社団法人金融先物取引業協会会員 日本証券業協会会員 日本商品先物取引協会会員

米ドル円 (基準値: 156.16) ユーロ円 (基準値: 184.54) ボンド円 (基準値: 210.49) 豪ドル円 (基準値: 111.155)
 ペソ円 (基準値: 9.07) ランド円 (基準値: 9.81) トルコ円 (基準値: 3.55)

3月31時点評価



3月2日 有事のドル買いが優勢

米国とイスラエル両軍によるイラン攻撃を背景に、海外市場では「有事のドル買い」がみられ、円安・ドル高地位合いとなった。一方、イランもイスラエルや湾岸諸国の米軍施設などを標的に反撃を行う中、原油輸送の要衝であるホルムズ海峡が事実上閉鎖され、エネルギー供給混乱への懸念から原油先物相場が急騰。インフレ加速懸念が強まる中、米長期金利が上昇したこともドル買いを促し、一時157.75円と日通し高値を更新した。

3月5日 米利下げ観測後退

10-12月期米非農業部門労働生産性(速報値)や10-12月期米単位労働コスト(速報値)が予想よりも強い内容となったことを受けて、全般ドル買いが先行。また、米イスラエル両国とイランの戦闘が続く中、原油や天然ガスの供給不安が強まっている。エネルギー価格の上昇がインフレの再燃につながることを警戒される中、米長期金利が上昇。ドル買い・円売りが優勢となり、一時157.85円と日通し高値を付けた。

3月6日 米雇用統計

米労働省が発表した2月雇用統計では非農業部門雇用者数が9.2万人減と予想の5.5万人増に反して減少し、予想より弱い内容となった。統計発表後、市場はドル売り・円買いで反応し、一時157.41円まで下押ししたものの、下値は限定的だった。また、イランを巡る紛争の長期化懸念から原油価格が上昇。米長期金利が持ち直すにつれドルが買われ、一時158.09円まで値を上げた。

3月9日 イラン戦争の早期終了観測

米2月NY連銀の1年インフレ期待が低下したほか、主要7カ国の石油備蓄共同放出の可能性協議との報道で全般ドル売りが先行。その後も、トランプ大統領は、イランには海軍も通信部隊も空軍もないとし、当初4-5週間とした戦争期限を大幅に先取りしていると述べたことから原油先物価格が一時1バレル=81ドル台まで急落。為替市場ではドル売りが加速し、取引終了間際に一時157.64円と日通し安値を更新した。

3月13日 中東紛争の長期化を警戒

米財務省がロシア産原油に対する制裁を一時的に解除すると発表したことから、しばらくは原油安・株高・ドル安の流れが続き、一時159.01円とアジア時間に付けた日通し安値に面合わせした。ただ、原油先物が上昇傾向を強めると、株安とドル高が進行。また、3月シガン大学消費者態度指数が予想より強い内容だったことも米長期金利の上昇とドル買いを促し、一時159.75円と2024年7月以来の高値を更新した。

3月18日 FOMC政策金利

米連邦準備理事会(FRB)は今日まで開いた米連邦公開市場委員会(FOMC)で市場予想通りFFレートの誘導目標を3.50-3.75%に据え置くことを決めたと発表。パウエル議長はFOMC後の会見で「短期的なインフレ期待はここ数週間で上昇」「インフレ面での進展なければ、利下げはない」などと発言したことをきっかけにドル買いが活発化。一時159.90円と2024年7月以来の高値を更新した。

3月19日 ECB政策金利

欧州中央銀行(ECB)はこの日、市場予想通り政策金利を現行の2.15%に据え置くことを決めたと発表。また、ラガルドECB総裁は理事会後の記者会見で「中東紛争により見通しは著しく不確実になった」「インフレのリスクは上方に傾いている」と発言。中東情勢の混乱によるエネルギー価格の高騰で、インフレ再燃の懸念が強まったことから、ECBによる利上げ観測が浮上し、一時1.1568ドルと日通し高値を更新した。

3月25日 原油高と米長期金利上昇

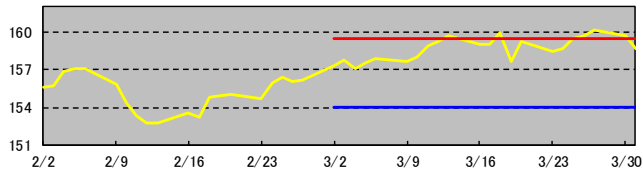
米イスラエルメディアは24日、トランプ政権がイランに15項目の停戦計画を提示したほか、1カ月間の休戦を求めていると報じた。さらに、トランプ大統領はイランとの戦闘終結に向けた協議に関し、「現在交渉中だ。彼らも合意を望んでいる」と述べ進展を強調した。ただ、イラン国営放送が「イランは米国が提示した停戦案を拒否した」と報じると、「有事のドル買い」が優勢となり、一時159.50円と日通し高値を更新した。

3月27日 ドル円160円台回復

米紙ウォール・ストリート・ジャーナル(WSJ)は同日、トランプ氏が中東に最大1万人の地上部隊を追加派遣することを検討していると報じた。イラン情勢の緊迫化に伴うエネルギー供給不安を背景に、WTI原油先物価格が1バレル=101ドル台まで急伸し、ダウ平均は一時900ドル近く急落。為替市場では「有事のドル買い」が一段と活発化。一時160.41円まで上値を伸ばした。

ドル円

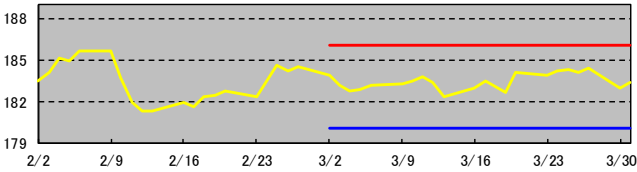
予想レンジ下限	予想レンジ上限
154.00	159.50



逆張り方針 評価【×】
コメント
一時予想レンジを上抜けた。

ユーロ円

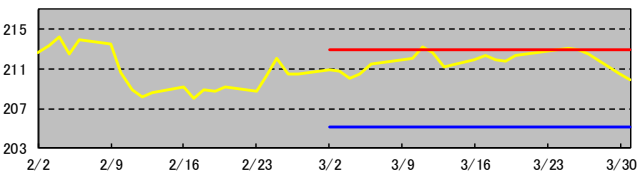
予想レンジ下限	予想レンジ上限
180.10	186.10



逆張り方針 評価【○】
コメント
予想レンジ内で推移した。

ポンド円

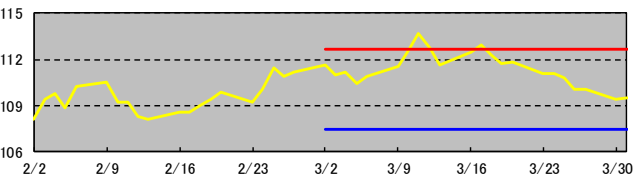
予想レンジ下限	予想レンジ上限
205.20	212.90



逆張り方針 評価【×】
コメント
予想レンジ内で推移したが、下値は限られた。

豪ドル円

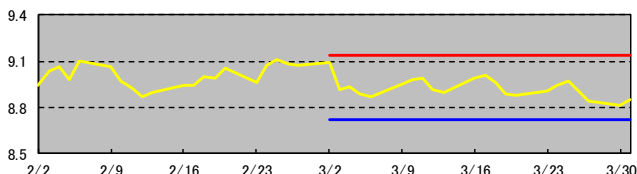
予想レンジ下限	予想レンジ上限
107.50	112.70



逆張り方針 評価【×】
コメント
一時予想レンジを上抜けた。

ペソ円

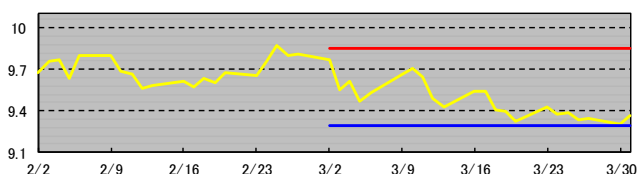
予想レンジ下限	予想レンジ上限
8.72	9.14



逆張り方針 評価【○】
コメント
予想レンジ内で推移した。

ランド円

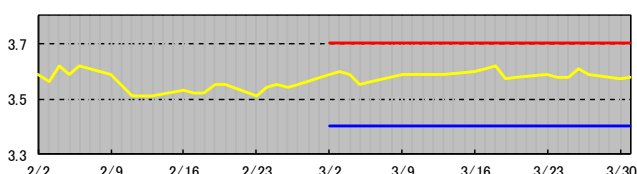
予想レンジ下限	予想レンジ上限
9.29	9.85



逆張り方針 評価【○】
コメント
予想レンジ内で推移した。

トルコ円

予想レンジ下限	予想レンジ上限
3.40	3.70



逆張り方針 評価【○】
コメント
予想レンジ内で推移した。

米ドル/円 【逆張り方針】

予想レンジ
 ↑ 161.20円
 ↓ 156.10円



2025年11月3日～2026年3月31日
 米ドル/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、短期のトレンドを示す21日移動平均線をサポートに、切り返しの動きとなっています。しかし相対力指数(RSI・14日)は買われ過ぎ水準の83.48%から下降しており、上昇基調の衰えが示されつつあるものと考えます。3月の値動きから導き出した計算値(161.18)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、3/2安値(156.10)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(156.10)を下抜けた場合。この場合は2/23安値(153.99)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール ※予定は変更することがあります

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
4/1 22:45	3月製造業PMI		52.4	★★★
4/1 23:00	3月ISM製造業景気指数		52.4	★★★
4/3 21:30	3月失業率		4.40%	★★★★
4/6 23:00	3月ISM非製造業景気指数		56.1	★★★
4/9 21:30	第4四半期実質国内総生産(前期比年率)		0.70%	★★★
4/10 21:30	3月消費者物価指数(前年比)		2.40%	★★★★
4/16 22:15	3月鉱工業生産(前月比)		0.20%	★★★
4/23 22:45	4月製造業PMI(速報値)			★★★
4/28 23:00	4月消費者信頼感指数		91.8	★★★
4/29 27:00	FOMC政策金利		3.50-3.75%	★★★★

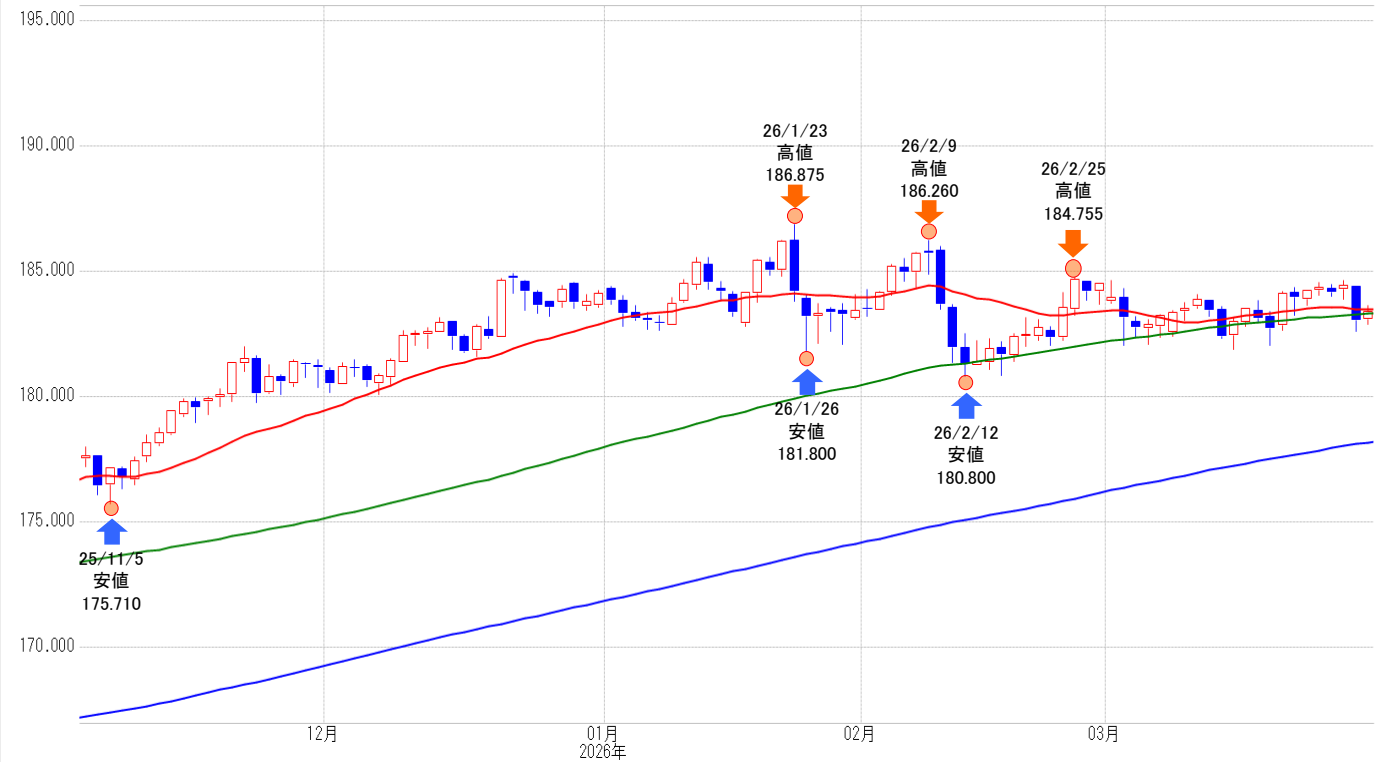
<相場の格言>大きな儲けの約束は果たさない(儲け話が大きくなるほど実現は遠のくものである。)



2025年11月3日～2026年3月31日

ユーロ/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、3/2高値(184.65)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日移動平均線は下降、89日・200日移動平均線は上昇しており、方向感の無さが窺え、レンジ内での動きが予想されます。3月の値動きから導き出した計算値(185.48)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、2/18安値(181.40)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(181.40)を下抜けた場合。この場合は11/21安値(179.76)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
4/1 17:00	3月製造業PMI		51.4	★★
4/1 18:00	2月失業率		6.10%	★★
4/8 18:00	2月生産者物価指数(前年比)		-2.10%	★★
4/8 18:00	2月小売売上高(前月比)		-0.10%	★★
4/15 18:00	2月鉱工業生産(前年比)		-1.20%	★★
4/16 18:00	3月消費者物価指数(前年比)		2.50%	★★
4/22 23:00	4月消費者信頼感(速報値)		-16.3	★★
4/23 17:00	4月製造業PMI(速報値)			★★
4/30 18:00	第1四半期GDP(前年比)			★★
4/30 21:15	ECB政策金利		2.15%	★★★★

<相場の格言>人生は運・鈍・根(根は根気。鈍は鈍重、才走って賢い人は言われるほど成功しない。)

ポンド/円 【逆張り方針】

予想レンジ

↑ 212.50円
↓ 207.10円



2025年11月3日～2026年3月31日

ポンド/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、3/2高値(213.28)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日移動平均線は下降、89日・200日移動平均線は上昇しており、方向感の無さが窺え、レンジ内での動きが予想されます。3/30高値(212.45)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、3月の値動きから導き出した計算値(207.11)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(207.10)を下抜けた場合。この場合は11/25安値(205.02)を試す展開が考えられます。

◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
4/1 17:30	3月製造業PMI		51.4	★★
4/8 17:30	3月建設業PMI		44.5	★★
4/16 15:00	2月月次GDP(前月比)		0.00%	★★
4/16 15:00	2月鉱工業生産(前年比)		0.4%	★★
4/21 15:00	3月失業率		4.40%	★★
4/22 15:00	3月消費者物価指数(前年比)		3.0%	★★
4/23 17:30	4月製造業PMI(速報値)			★★
4/24 15:00	3月小売売上高(前年比)		2.50%	★★
4/30 20:00	英中央銀行政策金利		3.75%	★★★

〈相場の格言〉群盲、象を評す(相場でも全体が見えないと部分だけで判断してしまいがちである。)



2025年11月3日～2026年3月31日

豪ドル/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、節目114円が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日移動平均線は下降、89日・200日移動平均線は上昇しており、方向感の無さが窺え、レンジ内での動きが予想されます。3/20高値(112.38)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、3月の値動きから導き出した計算値(107.12)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(107.10)を下抜けた場合。この場合は1/9安値(105.06)を試す展開が考えられます。

◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
4/1 9:30	2月住宅建設許可件数(前月比)		-7.2%	★★
4/2 9:30	2月貿易収支		26.31億AUD	★★
4/14 9:30	4月ウエストパック消費者信頼感指数		33.73億AUD	★★
4/16 10:30	3月正規雇用者数(前月比)		4.89万人	★★★
4/16 10:30	3月失業率		4.30%	★★
4/29 10:30	3月消費者物価指数(前年比)		3.70%	★★
4/29 10:30	第1四半期消費者物価指数(前年比)		3.60%	★★★

<相場の格言>後悔に二つあり(利食いが早すぎた後悔は笑って済ませよ。利がはげてしまった後悔はやるせない。)

メキシコペソ/円 【逆張り方針】

予想レンジ

↑ 9.080円
↓ 8.660円



2025年11月3日～2026年3月31日

メキシコ/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、2/9高値(9.145)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日移動平均線は下降、89日・200日移動平均線は上昇しており、方向感の無さが窺え、レンジ内での動きが予想されます。3月の値動きから導き出した計算値(9.080)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、12/30安値(8.660)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(8.660)を下抜けた場合。この場合は12/8安値(8.505)を試す展開が考えられます。

@ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
4/1 24:00	3月製造業PMI		47.1	★★
4/9 21:00	3月消費者物価指数(前年比)		4.02%	★★
4/10 21:00	2月鉱工業生産(前月比)		-1.10%	★★
4/24 21:00	3月失業率		2.59%	★★
4/27 21:00	3月貿易収支		-4.63億USD	★★
4/30 21:00	第1四半期GDP(前年比)		1.80%	★★

<相場の格言>逆ザヤに売りなく、逆日歩に売りなし(順ザヤのサヤすべりの反対現象であるから売りは不利と考える。)



メインシナリオ 70%

実線は、1/23高値(9.885)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日移動平均線は下降、89日・200日移動平均線は上昇しており、方向感の無さが窺え、レンジ内での動きが予想されます。3月の値動きから導き出した計算値(9.685)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、12/4安値(9.085)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(9.080)を下抜けた場合。この場合は11/10安値(8.860)を試す展開が考えられます。

◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	国	イベント	結果	前回	注目度
4/1 8:50	日本	日銀短観 大企業製造業DI	17	15	★★
4/10 21:30	カナダ	3月新規雇用者数		-8.39万人	★★
4/20 21:30	カナダ	3月消費者物価指数(前年比)		1.80%	★★
4/22 18:30	南ア	3月消費者物価指数(前年比)		3.00%	★★
4/28 時間未定	日本	日銀政策金利		0.75%	★★★★
4/29 22:45	カナダ	カナダ中銀政策金利		2.25%	★★★★
4/30 21:00	南ア	3月貿易収支			★★
4/30 21:30	カナダ	2月月次GDP(前年比)			★★

トルコ/円 【逆張り方針】

予想レンジ ↑ 3.70円
↓ 3.40円



2025年11月3日～2026年3月31日

トルコ/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、長期のトレンドを示す200日移動平均線が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも下降しており、基調の弱さが示されつつあるものと考えます。3月の値動きから導き出した計算値(3.65)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、3/4安値(3.43)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(3.40)を下抜けた場合。この場合は3月の値動きから導き出した計算値の下限(3.34)を試す展開が考えられます。

@ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
4/1 16:00	3月製造業PMI		49.3	★★
4/3 16:00	3月消費者物価指数(前年比)		31.53%	★★
4/10 16:00	2月鉱工業生産(前月比)		-2.80%	★★
4/13 16:00	2月経常収支		-68.1億USD	★★
4/22 20:00	トルコ中銀、政策金利		37.00%	★★★★
4/29 16:00	3月失業率		8.50%	★★
4/30 16:00	3月貿易収支		-90.3億USD	★★

<相場の格言>逆ザヤに売りなく、逆日歩に売りなし(順ザヤのサヤすペリの反対現象であるから売りは不利と考える。)

ユーロ/米ドル 【逆張り方針】

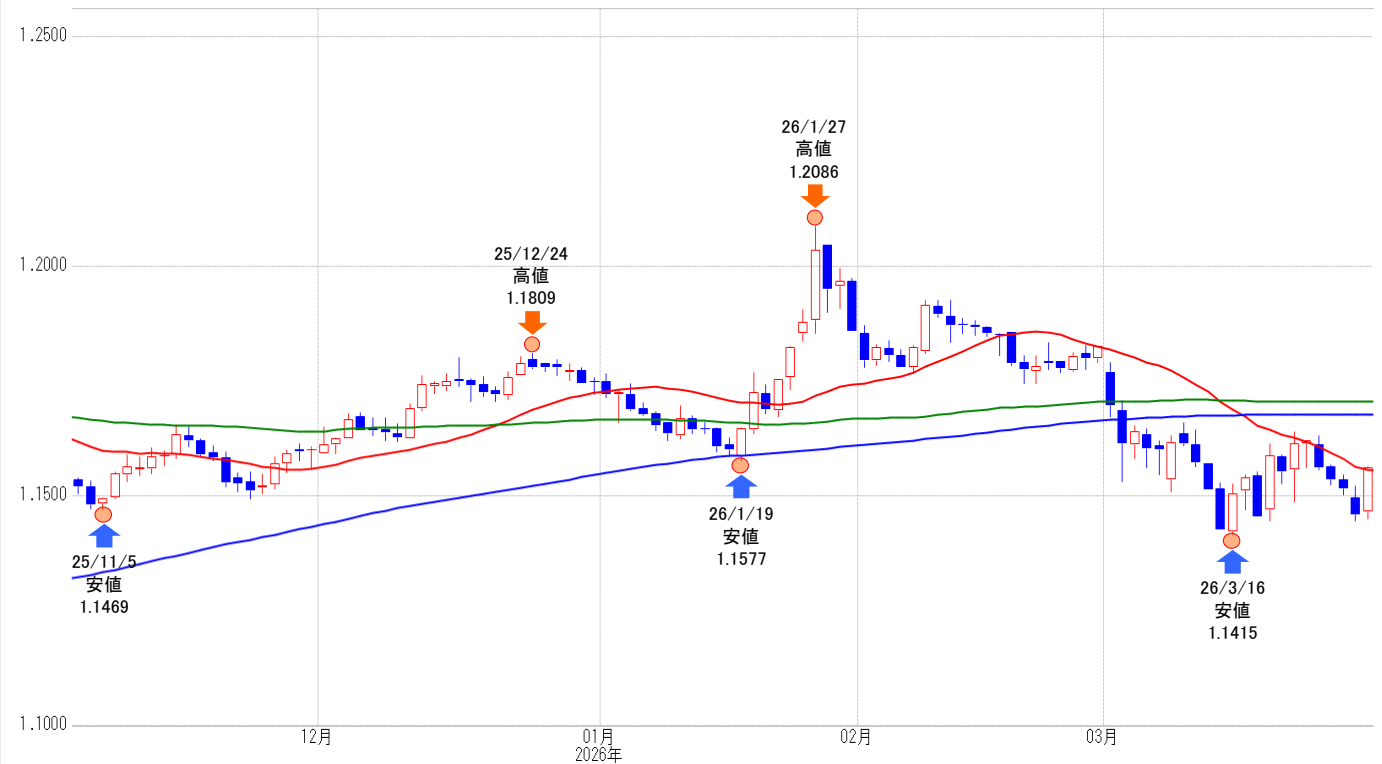
予想レンジ
 ↑ 1.1780
 ↓ 1.1350



2025年11月3日～2026年3月31日

ユーロ/米ドル [日足]

移動平均線：-短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、短期のトレンドを示す21日移動平均線が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。しかし相対力指数(RSI・14日)は売られ過ぎ水準の17.17%から上昇しており、下落基調の衰えが示されつつあるものと考えます。3月の値動きから導き出した計算値(1.1777)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、6/4安値(1.1358)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(1.1350)を下抜けた場合。この場合は5/19安値(1.1176)を試す展開が考えられます。

② スワップポイント実績表 (月別合計/1枚あたり)

		ドル/円	ユーロ/円	ポンド/円	豪ドル/円	メキシコ/円	ランド/円	トルコ/円	ユーロ/ドル
25年	4月	5,560円	3,164円	7,487円	3,091円	5,661円	4,353円	1,129円	-20.55ドル
	5月	4,574円	2,402円	5,902円	2,534円	4,934円	3,823円	840円	-20.84ドル
	6月	4,701円	2,334円	6,171円	2,574円	4,529円	4,087円	936円	-21.73ドル
	7月	5,386円	2,578円	7,049円	3,083円	5,228円	4,771円	1,030円	-25.78ドル
	8月	4,725円	2,234円	5,773円	2,421円	4,668円	4,013円	823円	-22.61ドル
	9月	4,871円	2,351円	6,036円	2,588円	4,788円	3,995円	767円	-23.14ドル
	10月	5,336円	2,642円	6,841円	2,882円	5,318円	4,681円	779円	-24.19ドル
	11月	4,444円	2,349円	5,882円	2,480円	4,510円	4,210円	721円	-18.25ドル
	12月	5,538円	3,256円	7,578円	3,312円	4,897円	4,384円	879円	-21.36ドル
26年	1月	3,906円	2,101円	5,362円	2,412円	3,976円	4,075円	761円	-16.47ドル
	2月	3,723円	1,982円	5,124円	2,506円	3,997円	3,962円	718円	-16.09ドル
	3月	4,145円	2,493円	6,412円	3,333円	4,706円	4,833円	859円	-19.34ドル
	計	56,909円	29,886円	75,617円	33,216円	57,212円	51,187円	10,242円	-250.35ドル

<相場の格言>総強気は売れ、総弱気は買い(つきつめていけば、相場とはそういうものである。)



AIゴールド証券

【免責事項】

- AIゴールド証券(株)は、本情報に記載の情報いづれについても、その信頼性、正確性または完全性について保証するものではありません。このような情報にはAIゴールド証券(株)により確認されていない情報が含まれていることもありますので、全てご自身のリスクでこれらをご利用下さい。本情報の中で述べられている意見は、表示の日付のAIゴールド証券(株)の判断であり、予告無しに変更されることがあります。記載内容は同意を得た場合を除き、他社に開示することはできません。
- くりっく365は為替レートやスワップポイント(金利差調整分)の変動に伴い損益の発生する商品であり、元本や収益が保証されるものではありません。
- くりっく365は取引の額が預託された証拠金に比して大きくなる(レバレッジ最大25倍まで)ため、差入証拠金以上の損失が生じる場合があります。また、建玉を維持するために追加で証拠金を差し入れる必要が生じる場合があります。
- くりっく365で提示する為替レートには価格差(スプレッド)があります。
- 手数料はお客様の選択された取引コースにより異なります。
【総合コース:1枚あたり片道1,100円(税込)。ただし、媒介口座をご利用の場合は1,100円のうち770円が媒介手数料となります】
【インターネットコース:AIゴールド証券1枚あたり片道0円。媒介口座1枚あたり片道220円(税込)。媒介口座をご利用の場合は220円のうち110円が媒介手数料となります】
- 注文の発注、およびポジションを維持するために必要な証拠金額は通貨ペアによって異なり、1枚あたり1,440円～84,840円(2026年4月1日現在)です。なお、必要証拠金額は所定の計算式により毎週見直されるため、変更される場合があります。
- お取引に際して、必ず契約締結前交付書面(取引所為替証拠金取引説明書)、為替証拠金取引口座設定約諾書、約款ならびにお客様向け資料の内容をよく読み、ご理解のうえお客様ご自身の判断でお取引ください。
- 「取引所FX くりっく365」は株式会社東京金融取引所の登録商標です。

【編集・発行】

AIゴールド証券株式会社 コンサルティング部

住所：東京都中央区日本橋久松町12-8 TEL：03-6861-8181(直通) E-mail：kawase@aigold.co.jp

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第282号 一般社団法人金融先物取引業協会会員 日本証券業協会会員

日本商品先物取引協会会員